

令和6年度 各務原市中学校総合体育大会 ソフトテニスの部 実施要項

1 期日

【団体戦】令和6年6月29日（土）予選リーグ、7月6日（土）決勝トーナメント

【個人戦】令和6年6月30日（日）

【予備日】令和6年7月 7日（日）、13日（土）、14日（日）

★6月29日（土）団体予選リーグが雨で中止の場合

6月30日（日）個人戦、7月6日（土）団体予選、7日（日）団体決勝

★6月30日（日）個人戦が雨で中止の場合

7月6日（土）個人戦、7日（日）団体決勝

★6月29日（土）、30日（日）が雨で中止の場合

7月6日（土）個人戦、7日（日）団体予選リーグ、13日（土）団体決勝

【天候が悪い場合の対応】

① 警報発令時は、生徒は自宅待機とする。

試合開始開始2時間前までに警報が解除された場合は、予定通り開始する。

午前11時までに解除された場合は、その1時間後に試合を開始する。

（当日の気温等を考慮して判断する、中止にする場合もある）

午前11時までに解除されない場合は、その日は中止とする。

② 当日の朝、雨天の場合は、6時30分に各学校の顧問がスポーツ広場に集合し、協議の上決定する。

③ 予備日を含めた5日間で全試合が終了しない場合は、協議の上決定し、連絡する。

【特別警報の場合の対応】

① 「特別警報」が発令された場合は、すべての競技を中断する。

② 大会中に発令された場合、直ちに中断する。その後、対応を検討する。

2 会場

各務原市スポーツ広場テニスコート（全コート終日利用可能）

3 日程

・7:30 顧問会議（受付を兼ねる） ★開会式は行わない。

・7:30～50 コート開放 終了後、試合開始までの間に各学校でミーティングをする。

・8:10 試合開始

・終了後 表彰式

4 表彰

・団体戦、個人戦共にベスト4まで ※管理棟前の日陰で表彰式のみ行う。

★表彰式後、地区大会出場者と顧問には順位の確認や地区大会に関わる連絡をするため、個人戦でベスト8に残った生徒は表彰式に参加する。

【R5年度優勝校】…優勝旗、カップの返却をお願いします。

団体：男子 中央中 女子 鶺沼中

個人：男子 佐々木・都築（緑陽中） 女子 古田・丹羽（鶺沼中）

5 大会役員

・担当教頭：緑陽中 蟹江 康弘 教頭先生

・救護看護師：6/29、30（予備日7/7、13、14） 山岸 国広、
7/6 可児 聖子

・その他役員：各中学校ソフトテニス部顧問（役割は顧問会議資料参照）

6 参加資格

- ・出場するのは市内中学校の生徒で、審判（正審・副審）および採点表の記入が正しくできる者とする。
- ・審判や技術に不安が残る1・2年生を無理に出さないようにする。

★熱中症対策として、試合に出場する選手のみ参加とする。応援の生徒はなしとする。

7 試合方法および規則

- ・日本ソフトテニス連盟現行ルールに準ずる。
- ・コーチングは、1・3ゲーム終了時、及びファイナルゲームの前に行うことができる。1分後の試合開始厳守。
- ・団体戦および個人戦ともにコート開放をするため、乱打はなしとする。
- ・勝者はジャッジペーパーのポイントを確認してから、勝者サインをする。

8 種目について

(1) 団体の部

【登録選手】

- ・登録選手は8名までとする。

【試合方法】

- ・すべて5ゲームマッチで行う。あいさつの際にトスまで済ませる。
- ・予選リーグは、男女とも勝敗にかかわらず3試合目まで行う。
- ・予選リーグの順位の決め方は次の通りとする。
 - 2者同率の場合は、直接対戦の勝者
 - 同率者が三者以上の場合は、同率者相互のみの成績を比較し、勝率の高い順で。
 - それでも決まらないときは、同率者相互のみの比較で
 - ①勝・負組差 ②合計得・失ゲーム差 ③合計得・失ポイント差 で決定する。
- ・決勝トーナメントでは、2試合目までに勝敗が決まった場合、3試合目は打ち止めとする。

【地区大会出場数】

- ・地区大会出場は男子3校、女子3校。
- ・3位の学校は地区大会出場決定戦を行う。

【審判】

- ・審判は、登録選手が行う。学校により人数の差があり、公平を期すために審判は選手とする
- ・審判校がジャッジペーパーを取りに来て、結果報告も行う。
- ・審判をしている学校の顧問、コーチ、保護者で、できる限り審判台の横に立ち、審判の指導、補助を行う。ただし、状況によっては審判補助が付かないこともある。

【その他】

- ・顧問またはコーチ（登録者）の1名がベンチ入り可。
- ・選手は必ず座って応援を行う。簡易ベンチやクーラーボックスで対応。立ち上がったたりするとイエローカードの対象となる。ただし、チェンジサイズ時に、選手を迎え入れたり団扇で仰ぐために立ったりすることは可とする。
- ・次の試合に出場する選手がコート脇で立ってアップすることは認めるが、プレーの妨げにならないようにする。

(2) 個人の部

【登録選手・ペア数】

- ・個人戦は、各校8ペア以内とする。
- ・1・2年生のみのペアでもよい。
- ・3年生だけで8ペアを超える学校は、3年生に限り出場を認める。

【試合方法】

- ・すべて5ゲームマッチで行う。
- ・大会当日に配布する対戦表に従って行う。
対戦表は市民スポーツ大会個人戦の結果を元に作成する。

【地区大会出場数】

- ・地区大会は、男子8ペア、女子8ペア出場できる。
- ・3位決定戦は行わず、両者3位とする。地区大会へは、優勝組に負けた組を3位、準優勝組に負けた組を4位として登録する。ベスト8までも同様にして決定する。

【審判】

- ・審判は、第1試合のみシードペアで行い、以後はそのコートの敗者で行う。
- ・個人戦のジャッジペーパーは、直前の試合が始まったら若番(番号の小さい方)のペアが本部まで取りに行く。
- ・試合後は、勝った方のペアが速やかに本部に届ける。
- ・審判をしている学校の顧問、コーチ、保護者で、できる限り審判台の横に立ち、審判の指導、補助を行う。ただし、状況によっては審判補助が付かないこともある。

9 申し込み

【市大会】

- ・個人戦のみ、鶉沼中学校 坂井まで参加生徒一覧をメールで送信してください。
- ★エントリー締め切り 6月18日(火) 16:40(時間厳守)
- ・大会初日に団体戦、個人戦の申し込み用紙を持参してください。(公印をお忘れなく)

★顧問会議 6月25日(火) 17:30~ 鶉沼中学校 2Fメディアルームにて行う予定。
今大会は連盟主催ではなく、学校側が主催のため、各校1名は必ず参加してください。

【地区大会】

- ・個人戦に関するものは6月29日(日)、団体戦に関するものは7月6日(土)の大会の日程終了後に本部に提出。
- ・提出するもの
 - ①「地区大会申込書」
 - ②「地区参加料」…個人・団体に関わらず参加生徒1人につき800円
個人団体両方に出場する場合も800円。

10 熱中症対策に関わって

- ・スポーツ飲料やお茶など、熱中症予防に十分な水分補給を行うこと。また、コートへのペットボトルの持ち込みは必要に応じて認める。
- ・選手はできるだけ帽子を着用する。
- ・選手および審判は、チェンジサイズ&チェンジサービス時、ファイナルゲームのチェンジサイズ時の給水を認める。ただし水筒は審判台の下に置き、チェンジサービスおよびファイナルゲームのチェンジサイズ時は審判台の下で行う。
- ・団体戦個人戦ともに、試合が連続する場合は十分なインターバルをとる。
- ・団体戦の際、コート内にいる選手・指導者の日傘の仕様を認める。ただし、日傘の色については、黒・紺・グレーなど選手のプレーに支障をきたさない色であることとする。白やラメ、柄の入ったもの等は不可。
- ・団体戦の際、ベンチで応援している選手・指導者の扇子の仕様を認める。熱中症対策のためであり、扇子を使用し応援したり、音を鳴らしたりすることは認めない。
- ・各学校で必ず熱中症に関わる準備(氷や冷却剤、経口補水液、塩飴など)を行う。

【ヒートルール】

- ・会場の気温が35℃以上になった場合。ファイナルゲームとなったら、ゲームに入る前に3分間のコート内の日傘による日陰(正審の目が届く範囲)での休憩を行う。
- ・最初の1分間はアドバイスを受けられる。
- ・適用する場合は本部から放送で連絡をする。

1.1 運営上の注意事項

【服装等について】

- ・ユニフォームを着用し、靴はテニスシューズを使用する。
- ・ソックスは色の指定はないが、くるぶしにかかる程度の（完全に出ない）ものとする。
- ・ゼッケンについては、ゼッケン着用規定に従う。

【審判について】

- ・大きな声ではっきりとコールする。あいまいなジャッジはトラブルの元。
- ・副審は立ち位置や、判定区分を理解し、きびきび行動する。手はまっすぐにしっかりと揚げる。（ベースラインの判定をしない、サイドアウトの際の手の挙げ方など）
- ・副審は「チェンジサイズ」のコールから45秒計り、ホイッスルで合図する。正審は「レッツプレイ」とコールする。1分を超えても試合を開始する動きが見られないときはイエローカードの対象となる。（遅延行為）
- ・審判をしている学校の顧問、コーチ、保護者で、できる限り審判台の横に立ち、審判の指導・補助を行う。ただし、試合の進行上、顧問もコーチも審判補助につけない場合も起こりうる。

【ルール・応援マナーの確認について】

- ・地区から送られている「イエローカードガイドライン」や「マナーブック」を参考に。
- ・以下はイエローカードの対象となるので注意してください。フェアプレーを心がけましょう。
 - ① プレー中の顧問やコーチからのアドバイス、保護者や観客の声も×
 - ② 試合の流れを故意に遅延する行為
(ポイント間の長い作戦タイム、ボールを遅く取りに行く・靴紐を結ぶ)
 - ③ 暴言や挑発行為。相手を馬鹿にする行為。
 - ④ 「今のは入ったやろ!!」など選手・保護者などからのクレーム。
- ・選手への応援は、マナーを守り、相手をけなすような声援はしない。相手のミスを喜ぶ応援はしない。
 - ① 選手の「よっしゃ!」「ラッキー!」という突発的に出てしまう言葉→OK
 - ② ①の行為を過度に発したり相手のミスを笑ったりする、ボールデッドになる前に発する→NG (これは選手以外の観戦者も対象。)
 - ③ 「はいありがとーう!」「もうけた!」極端な言葉→NG
 - ④ “壁応援”「L・U・C・K・Yラッキー!」等の意図的に発するもの→個人戦NG

【コート内での待機について】

- ・コート内には試合をする選手、審判、審判補助に付く顧問またはコーチが入る。試合を待つ選手は屋根のあるベンチで待機する。

【コーチ・顧問について】

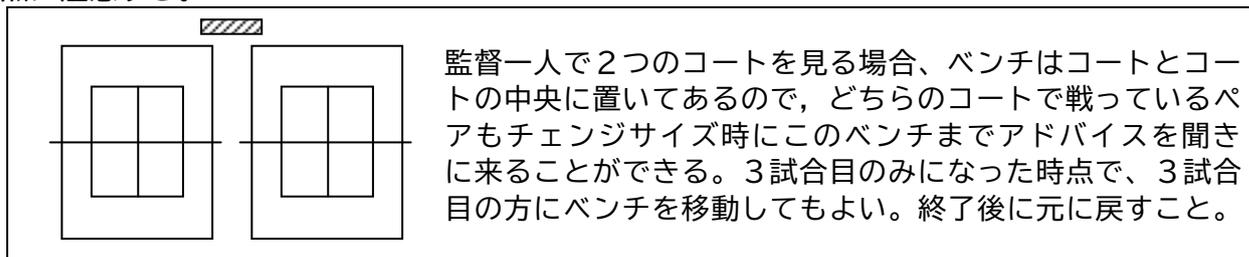
- ・審判補助に立つ際の日傘の使用を認める。ただし、白や柄つきは避け、黒、グレーなどのものとする。サンダルについてはコートが悪くなるため禁止とする。サングラスはUVカット製品、もしくは度付偏光レンズに限り、身体的理由により必要に応じて認める。

【団体戦における指導者のベンチ入りについて】

①指導者について

- ・申込用紙に記載されている顧問もしくはコーチいずれか1名が入ることができる。
- ・ベンチ入り指導者が試合の途中で退席した場合、その試合に関しては再度ベンチに入ることができない。
- ・ベンチに座っている顧問やコーチは、コーチング時に席を立つことはできない。したがってチェンジサイズ時に選手を立てて迎え入れたりコート近くまで行って指示を出したりすることは禁止。しかし、選手をベンチに座らせ、顧問やコーチが向かい合わせになって腰を落としてコーチングをすることは可能。

- ・二面同時展開での進行の際も、ベンチ入りは申し込み用紙に記載されている顧問もしくはコーチいずれか1名のみとなる。その際、ベンチについては下図のように置いてあるため、以下の点に注意する。



【駐車場及びテント設営について】

- ・駐車場の混雑を防ぐために駐車券を発行し、各校指定の場所に駐車する。ただし、駐車券は開場時の駐車場所を指定するものであり、終日の駐車が保証されているわけではない。
- ・7：00前の駐車場進入やテントの設営は認めない。また、テントの設営は、東側の芝生内のみとする。なお、テントの設営は春季大会で使用した場所とする。荷物の積み下ろしを行う場合は必ず車を北側駐車場に止めること。
- ・生徒の送迎（乗降）は、南側大駐車場を利用する。

【その他】

- ・ジュース、菓子類の会場持ち込みは一切認めない。また、施設内自動販売機の生徒の使用は認めない。
- ・ゴミは各校で持ち帰り、施設美化に心がける。
- ・大会会場までの行き帰りには、交通ルールを守り、安全に十分気をつける。自転車使用の生徒は、ヘルメットを着用する。自転車は、指定の場所に整理して駐輪する。
- ・卒業アルバムの業者による撮影は、本部で受け取る許可証をつけ、センター屋根付部分から撮影する。（事前に各学校の顧問に依頼されたもので、顧問は本部に連絡する。）
- ・公平を期するため、大会当日に空いているコートを借りて練習することは認めない。

駐車場およびテント貼り場所について



テント設置場所

北	
中央	桜丘
蘇原	稲羽
緑陽	木
那加	鵜沼
川島	
南	



少し遠いですが、中央中南にも駐車場があります。